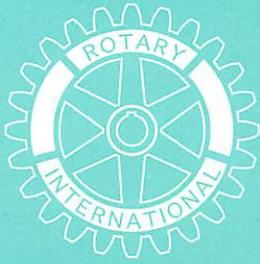


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 加藤 重雄
幹事 小林 英毅
広報 会報委員長 鈴木 聖三

No. 40 ローターに輝きを (LIGHT UP ROTARY)

2014~2015年度 RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

今日の例会
第1549回 平成27年 5月26日 (火)
友愛の日

先週の例会
第1548回 平成27年 5月19日 (火) 晴
講演: "HELIOS 1190 木造ヨット43年の軌跡"
(株) バリュースタイル 代表取締役 逸見慎一様

- ◆それこそロータリー
- ◆ビジター紹介 1名 福永 健一君 (奄美 RC)
- ◆ゲスト紹介
(株) バリュースタイル 代表取締役 逸見 慎一様
吉田化学 (株) 事業統括部 部長 長谷川 康文様

- ◆出席報告
会員 39 (31) 名 出席 23名
出席率 74. 19%
前々回 4/28 (修正出席率) 90. 32%

小林幹事報告

- 先週末 6月23日最終例会のご案内を郵送致しております。ご出席の程宜しくお願い致します。出欠の返信は、6月8日までに事務局までお願い致します。

加藤重雄会長挨拶



先週の例会で、次回は画家 浪打栄光さんとペルーへ行った話をすると申し上げましたが、この日曜日に関ヶ原カントリークラブへ行き、帰りに養老の飛騨牛の「丸明」へ寄りましたので、今日はその「丸明」のことを少し話します。

(株) 丸明さんの話は、かなりマスクミに取り上げられましたから皆さんよくご存じのことと思います。3年前に関ヶ原カントリークラブのメンバーになりプレ一後、毎回養老の「丸明」に寄り飛騨牛のお肉を買い

子供たちに分けています。

「丸明」の吉田社長はあの事件以来ひたすら頭を低く正直に食品卸に取り組んでおられます。先日も関ヶ原カントリーに支配人、キャディ、地元メンバーさん等7人に聞きましたら、全員が「丸明」と返ってきました。何故「丸明」の事をしているかと言いますと私の顔と「丸明」の吉田社長の顔がそっくりだからです



地区研修・協議会 報告

2015年 5月10日(日) 13:00~17:00
ウエスティンナゴヤキャッスル

◆第1分科会報告 大谷 恩 副幹事



第1分科会はクラブ管理部門として、会長、副会長、幹事、会計、ロータリー情報、ロータリー研修、会長エレクト、副幹事を対象に行われた。

2015-16年度加藤陽一ガバナーの地区方針「ロータリーの原点に学ぶ」～友情と寛容の輪を拡げよう～、地区行動指針「高潔なロータリアンを目指し、常にバッジを着用する」「例会に積極的に出席し、ロータリー活動を楽しむ」「自主的クラブの運営」「会員増強・退会防止」「地区改善・改革」に沿って、5名のアドバイザーから挨拶があった。

今年度の現況報告として、奥三河RCが高齢化、過疎地域のためRIから脱会すること、愛知ロータリーEクラブを地区として育成・サポートすること、地区組織のスリム化について報告があった。

東日本大震災被災地への支援事業「ワンコイン支援、心の交流」の報告があった。ワンコイン支援については目標額3200万円であったが、すでに4300万円が集まった。心の交流として被災奨学生から手紙と写真での報告があり、桜花学園高校インターアクトクラブから被災奨学

生に手作りアルバムが贈呈された。事業の終了は 2016 年 6 月の予定である。

最後に諸事として、R I 会長賞への挑戦、地区ロータリーリーダー(WFF)への協力、ロータリー希望の風奨学金の協力、来年度国際大会参加、ネパール大震災への支援のお願いがあった。

◆第7分科会報告

小山 雅弘君



ロータリー財団は地域づくりのための活動やグローバルなイニシアチブを資金面で支えています。ポリオは 2018 年に撲滅を目指しています。

当クラブも毎年申請しております社会奉仕活動の補助金の他、グローバル補助金事業、また財団奨学生への奨学金(奨学支援金 1 人につき 300 万の補助がでます)は皆からの寄付で成り立ちます

ガバナーより、次年度もそれ相応のご寄付をお願いしたいとのお願いがございました。次年度は 1 人@150 ドル、約 18000 円を目標に寄付を集めたいと思っております。

ロータリーは出席と会費を払えばロータリアンは成立致しますが、奉仕は聖域でございます。是非、胸の R バッジの歯車の歯がこぼれてないように是非奉仕に参加して頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

◆第3分科会報告

萩原 喜代子さん



5 月 10 日(日)に開かれました 2015 年～16 年度のための地区研修・協議会 広報部門に出席致しました。そのご報告をさせていただきます。

最初にアドヴァイザーとして、パストガバナー西尾 RC の田中正則さまのご挨拶がありました。

その中で RC は「陰徳の美」として行動してまいりましたが、これからは奉仕活動を積極的にアピールしよう!とアドヴァイザーとしてのご提案がございました。

「陰徳の美」とは、辞書によれば 人目につかない よいおこない。陰徳があれば必ずよい報いがある。ですがでも 2015 年～2016 年度の活動方針については積極的に活動をアピールしよう!ということでした。アピールの仕方として 次の 4 点をあげられました。

1 広報のあり方

- ・各地域を巻き込んだイベントの実施
- ・報道機関の活用(テレビ・ラジオ・新聞等)
- 各クラブへの情報伝達(ホームページの活用)

2 地域社会への広報活動の強化

- ・公共社会への雑誌の配布(役所・病院・コミュニティーセンター等)
- ・イベントの実施(各クラブにて検討)

3 各委員会との連携強化

- ・トビックス情報の収集

4 ロータリー雑誌の購読の啓蒙

- ・ロータリーの友、ガバナー月信への掲載の強化。

以上の方針の発表が ございました。

これで広報委員会の報告を終わります。ありがとうございました。

◆第6分科会報告

松岡 多加倫君



第 6 分科会は、青少年奉仕関連の委員会の場であり、インターアクト、ロータアクト、RYLA(ライラ)、青少年交換、危機管理の五つの委員会に分かれてそれぞれの事業の問題点とその対策を各委員長が報告をされました。

インターアクトは数が増え、ロータアクトは減少中。そしてこのインターアクトとロータアクトが相互交流を図って大きな活動や運動につながっていくという報告もあった。

当クラブでは、これらの事業の認知度が高いと感じているので、それはそれで引き続き協力をする事でそれ以上の説明を省きたいと思っております。

ライラ委員会からライラセミナーへの参加者の募集がテーマでした。このセミナーに二十代の時に参加した事が有り、とても有意義な時間を過ごしたことを覚えています。メンバーの社員さんにも参加してもらうにはいい研修になると思うので、ライラセミナーへの参加者を募ることに協力をお願いしたいところです。

青少年交換委員会については交換留學生を輩出しても、受け入れるホストファミリーがいなくて困るのが問題。そこでホストファミリーになってくれる家族を募集したいとのことで、ホストファミリーバンク登録を行っている。ホストファミリーになった時の問題点をグループディスカッションという形で討論してみると、ホストファミリーになることのコストが高い。夫婦が高齢である。部屋が狭い。との理由が挙げられました。千種ロータリーのメンバーの皆様は、それらの問題点をクリアできる方々ばかりだと思うので、是非、ホストファミリーバンクに登録をお願いしたいと思っております。

そして危機管理委員会においては、まだロータリー全体でも認知度が低く、どんな活動がされているかも知られていないことも多いということで、是非ロータリーに訪問し、その活動についての説明がしたいということでした。具体的には青少年の活動のプログラムの中で起こりうるトラブルにおいて、ロータリー全体が同じような対処対応ができるよう、有事の際のプログラムが必要であるという認識を持っていただきたいというものであった。これには確かに知っておく必要のあることだと思うので、近い将来に千種ロータリーに来ていただけるようお願いしたいものだと感じている。

◆講演 “HELIOS 1190 木造ヨット 43年の軌跡 ”

(株) バリュースタック 代表取締役 逸見慎一様
 (紹介 吉田 節美君)



HELIOS 1190 というのは、HELIOS (ヘリオス) というのが我々のヨットの名前です。ヘリオスの語源はギリシャ神話の太陽神です。

1190 というのはセイルNo.といい、どの国にもヨットは協会に所属するのですが、所属する中でセイルNo.が与えられます。頭に JPN がつき 1190。例えば石原慎太郎さんの船コンテッサは 189、吉田オーナーの船オセアニックは 5333 というNo.がそれぞれついています。

《沿革》
 1972年8月 建造 (小豆島の岡崎造船で建造)
 艇種: PIONEER10
 総重量: 7.3 t 長さ: 33 f (9.25m)
 定員: 10名

1974年 第15回パールレースに初参加

1977年 富貴マリーナから日産マリーナ東海へ移動

1982年 トヨタ自動車新入社員3名入会

1983年1月11日 日産マリーナポンツーンにて沈没

1983年 一部メンバー脱退

1985年 トヨタ自動車新入社員3名入会

1986年 メンバー子息第1号入会

トヨタ自動車新入社員2名入会

1988年 第29回パールレース 36位/128艇

2005年 第46回パールレース Dクラス3位

2007年 第48回パールレース Bクラス2位

2008年9月 神島会発足

2012年5月 40周年記念パーティー: 日産マリーナ東海

神島に桜植樹 (ハイウェイオアシス刈谷

にも桜の苗を寄贈)

2013年5月 春の神島会発足

2014年 第55回パールレース Dクラス3位

.....

JSAF: 日本セーリング連盟

財団法人日本ヨット協会(JYA)+日本外洋帆走協会

(NORC) ⇒日本セーリング連盟 (1999年4月1日~)

<会員数>

日本外洋帆走協会 (NORC) の時代

1993年=6500名 → 1999年=2500名 (6年で62%減少)

日本セーリング連盟 (JSAF) に統合されてから

1999年=13,000名 → 2007年: 10,000名 (8年で23%

減少) *レースで見る顔が30年変わらない。

1875年 横浜で日本初のヨットレース開催

1960年 第1回パールレース開催 (横浜→鳥羽)

2017年 アメリカズカップ再挑戦



アメリカズカップに日本は過去 1992年・1995年・2000年の3回挑戦、最高位は挑戦艇選抜シリーズで4位

*アメリカズカップとは

1851年イギリス・ロンドンで開催された第一回万国博覧会の記念行事としてロイヤル・ヨット・スコアドロン (Royal Yacht Squadron) が主催したワイト島一周レースにアメリカからただ1艇参加した「アメリカ」号が優勝し、ビクトリア女王から下賜された銀製の水差し状のカップを自国に持ち帰った。その為、このカップは「アメリカ」号のカップ、すなわち“アメリカズカップ”と呼ばれることとなった。その後1870年第1回から1983年第25回大会でオーストラリアIIに敗れるまで113年間勝ち続けた。

・アメリカズカップはインショアのマッチレース



・オフショアの外洋レース

*アメリカズカップに使用されるヨットの規格

「1本マストの場合、水線長が44フィート以上90フィート以下」「マストが2本以上の場合、水線長が80フィート以上115フィート以下」とだけ定められており、この範囲に収まり防衛艇・挑戦艇の双方の合意があればどのような規格のヨットを用いても良いことになっている。

*世界で最も古い外洋ヨットレーストランスパック

1906年にスタートした、世界で最も古い海洋ヨットレースのひとつ。キング・カラカウアがハワイの経済発展とアメリカ本土との文化交流を目的として考案したと言われていて、ロサンゼルスとホノルルを結ぶ2,225海里 (約4,000キロ) の距離を競い合うヨット・レース

さて日本では

日本においては1861年 (文久元年) に長崎で英国人船大工が貿易商オルトの注文で建設し、当時の地元新聞で報道された「ファントム号」や、同年、外国人たちが開催したヨットレース「長崎レガッタ」が初めてのものとされている

*1960年横浜から鳥羽へ向けて180海里を4艇25人の参加で争った。(1海里=1.852km) 180海里=333.3km

*チタ (21フィート) が優勝

*所用時間: 91時間20分

*中央大学チームが3位

2014年:48艇(30ft~54ft)参加

優勝艇所要時間:30時間34分



***パールレースに経済が見える**



HELIOS は

- ・2005年→Dクラス3位
- ・2007年→Bクラス2位
- ・2014年→Dクラス3位
- ・所用時間：45時間52分
- ・クラス優勝まで29分
(所要時間の1%)
- ・総合優勝まで2時間
(所要時間の4.4%)



1972年8月建造 トヨタのサラリーマンが数人集まって700万のヨットをつくった。

小豆島の木造ヨットビルダー岡崎造船で建造
この時代：

- 大卒初任給 52,700円 / ハイライト 80円、
- ゴールデンバット：40円 / 喫茶店のコーヒー 115円
- 銭湯 48円 / かけそば 100円、ラーメン 96円
- 封書 20円、はがき 10円

オセアニックとの出会い

***JPN5333 OCEANID**

- ・1973年9月、日産マリーナ東海営業開始時からのレース艇
- ・ポンツーンのお隣さん
- ・故吉田貴彦様との親交
- ・ジャパンカップ熱海 1987?
- ・HELIOS チームからクルー応援
- ・2007年パールレースではOCEANID チーム全体でHELIOSをサポート

建造時メンバー一部脱退 → ベテランは東京と海外 → 若手で特訓 → 失敗の連続 → 素人集団でレース参戦 → HELIOS は宴会船

パールレースで優勝してあつと言わせる。

目標：クラス優勝

- ①黒潮の研究
- ②セールトリムの研究
- ③船上生活から夜間航行の充実

1988年パールレース 鳥羽～神津島～大島～三崎
180海里 31時間 36位/128艇

※北緯34度3分まで南下して黒潮に乗る！（乗員5名で軽量化）⇒ 2005年第46回パールレース クラス3位

***走れる船になってきた！**

- 2007年第48回パールレース クラス2位
- 2014年第55回パールレース クラス3位

離島神島に桜植樹

神島(かみしま)は伊勢湾口に位置する、周囲3.9km、面積0.76km²の島で、三重県鳥羽市に属する。三島由紀夫の小説『潮騒』の舞台になったことで有名。人口は500人あまり アサギマダラ『海を渡るチョウ』でも有名

離島神島とのつきあい 「神島会」

2008年から毎年9月にヨットとボート7艇で神島に集まる会 マナーを守って海女さんや漁師さんたち地元のみなさんと親交を深め、神島の若帰りと発展を期す

建造50年に向かって

今43年、建造50年に向かってパールレースでの優勝をめざしております。しかし我々はレースで優勝することが目的ではありません。一生懸命遊ぶ為にレースをやっています。外洋レースをちゃんとできる船が遊びでは超一流！というのが我々の目指すところかな、と思っております。本日はありがとうございました。

ニコボックス

(5月19日)

福永 健一君 (奄美 RC)

久しぶりにお伺いします
千種 RC の皆さんこんにちは
今年もよろしくお祈りします

堀江 宏輝

ホームクラブご無沙汰しました

加藤 重雄

昨日、長男に二人目の女の子が生まれました
これで孫は6人になりました

小林 英毅

先週初めて平等院に行きました
これで安楽往生できるのかな？

逸見慎一さま、ようこそお越し下さいました

計 19件

合計 51,000円

(5月12日)

加藤 重雄

去る5月10日地区研修協会にご出席された
皆さんご苦勞様でした

小林 英毅

増田様 今日のお話楽しみにしています

宮尾 紘司

本日早退します

渡邊 源市

日曜日に日影展で山本眞輔先生の作品を見て来ました

アイラインク 増田恭子様

ようこそお越し下さいました

計 18件

合計 33,000円

次回例会：平成27年6月2日(火) 3階 錦の間
会員卓話 “心に残るロータリー体験” 大口 弘和君